資料No.11

新潟経済調査研究会　月例会　資料

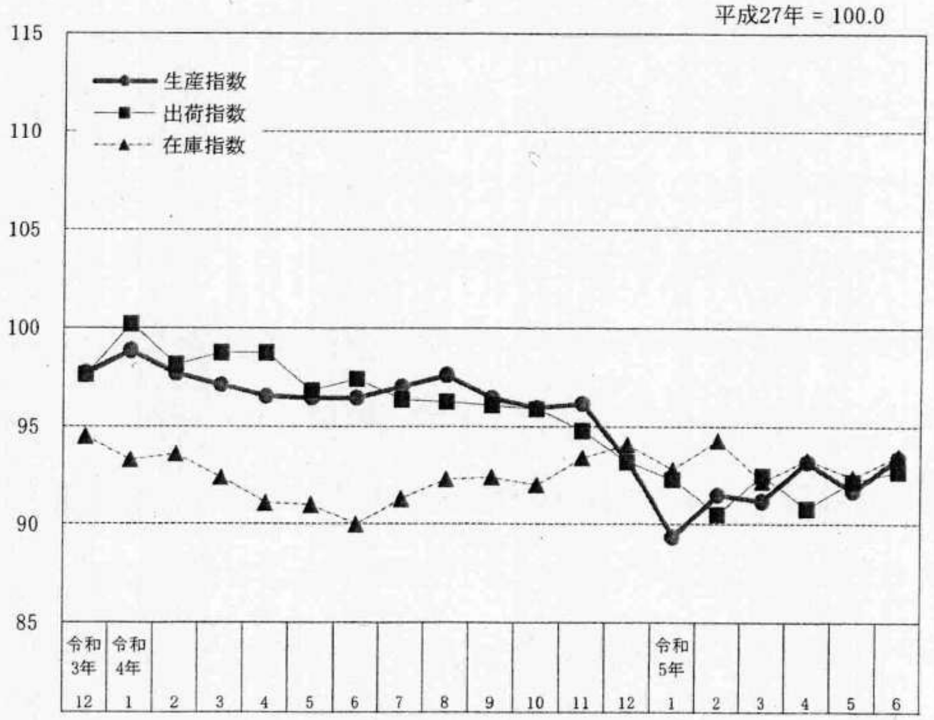
令和５年９月５日
新潟県総務部統計課

1　新潟県鉱工業指数（令和５年６月分）

		季節調整済指数		前月比(%)	原指数		前年同月比(%)
		令和5年 5月	令和5年 6月		令和4年 6月	令和5年 6月	
新潟県	生産	91.7	93.4	1.9	95.6	92.5	▲ 3.2
	出荷	92.2	92.7	0.5	96.4	91.6	▲ 5.0
	在庫	92.4	93.5	1.2	94.3	97.9	3.8
全国	生産	103.2	105.3	2.0	108.3	107.9	▲ 0.4
	出荷	103.3	104.8	1.5	106.6	107.2	0.6
	在庫	105.6	105.5	▲ 0.1	100.6	106.2	5.6

注１：新潟県は平成 27 年基準（H27=100.0）、全国は令和２年基準（R２=100.0）
注２：５月は確報値、６月は速報値　　全国：「経済産業省：鉱工業指数」

新潟県鉱工業指数(季節調整済)の推移



業種別動向

《生産》

	業種	前月比(%)	寄与度(ポイント)	前年同月比(%)	寄与した主な細分類業種（前月比）
上昇	汎用・生産用・業務用機械工業	13.9	1.86	4.8	生産用機械工業（金属加工機械）
	電気・情報通信機械工業	8.8	0.63	6.3	
	金属製品工業	5.0	0.50	0.4	暖房等装置
	電子部品・デバイス工業	4.7	0.41	▲ 7.9	電子回路
	食料品工業	0.8	0.17	0.1	酒類
低下	化学工業	▲ 8.2	▲ 0.92	▲ 16.3	無機薬品・顔料・触媒
	プラスチック製品工業	▲ 8.1	▲ 0.40	▲ 8.4	その他のプラスチック製品
	輸送機械工業	▲ 2.9	▲ 0.20	▲ 14.5	
	繊維工業	▲ 8.6	▲ 0.14	2.0	ニット製品
	パルプ・紙・紙加工品工業	▲ 3.8	▲ 0.12	3.3	

《出荷》

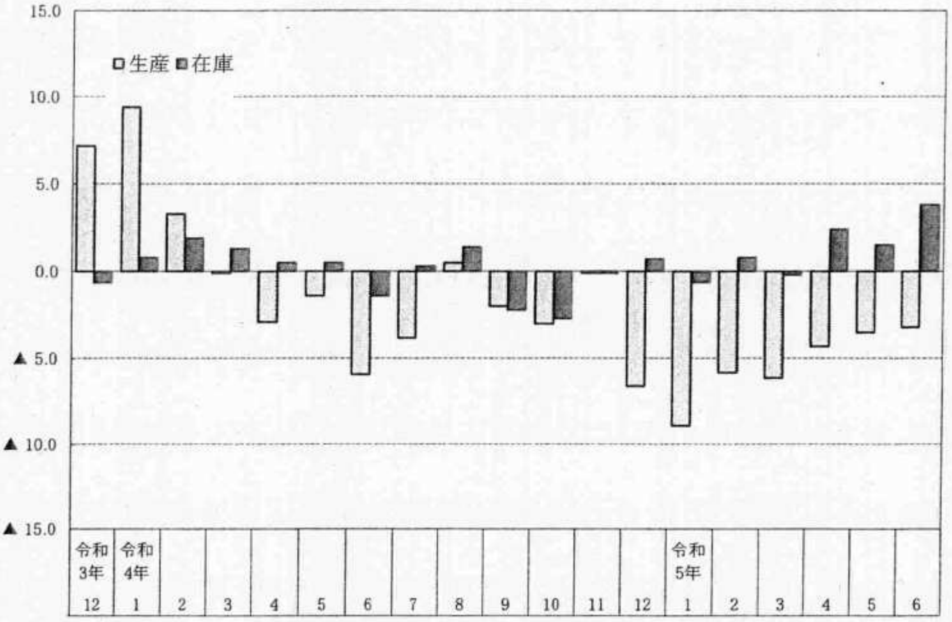
	業種	前月比(%)	寄与度(ポイント)	前年同月比(%)	寄与した主な細分類業種（前月比）
上昇	パルプ・紙・紙加工品工業	17.6	0.78	9.4	
	電子部品・デバイス工業	6.6	0.56	▲ 5.8	その他の電子部品
	汎用・生産用・業務用機械工業	3.2	0.44	8.6	生産用機械工業（金型）
	その他工業	8.3	0.19	▲ 5.0	印刷業（印刷製品）
	鉄鋼業	4.7	0.16	▲ 8.0	
低下	電気・情報通信機械工業	▲ 10.3	▲ 0.94	▲ 14.9	
	金属製品工業	▲ 2.2	▲ 0.22	2.2	暖房等装置
	食料品工業	▲ 1.1	▲ 0.21	▲ 2.6	酒類
	窯業・土石製品工業	▲ 7.4	▲ 0.19	▲ 1.1	セメント・同製品
	化学工業	▲ 1.8	▲ 0.18	▲ 14.9	化学肥料

《在庫》

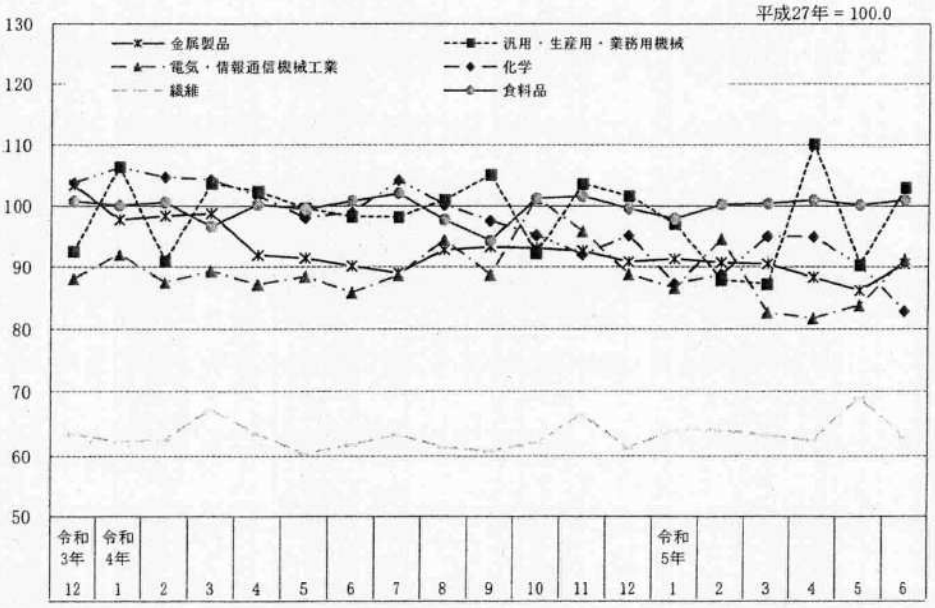
	業種	前月比(%)	寄与度(ポイント)	前年同月比(%)	寄与した主な細分類業種（前月比）
上昇	電気・情報通信機械工業	19.7	2.25	5.9	民生用電気機械
	食料品工業	3.6	0.40	2.9	酒類
	繊維工業	9.2	0.08	0.9	その他の繊維製品
	鉄鋼業	0.6	0.02	1.1	
	窯業・土石製品工業	0.6	0.01	▲ 3.6	
低下	パルプ・紙・紙加工品工業	▲ 8.2	▲ 0.61	▲ 10.6	
	鉱業	▲ 6.4	▲ 0.41	20.1	原油・天然ガス鉱業
	電子部品・デバイス工業	▲ 19.2	▲ 0.40	▲ 11.5	
	金属製品工業	▲ 2.2	▲ 0.32	▲ 1.3	暖房等装置
	プラスチック製品工業	▲ 2.1	▲ 0.10	3.1	プラスチック製板・フィルム・建材類

注：寄与した主な細分類業種は、対象事業所数が少数の場合には掲載していない。

鉱工業生産･在庫指数　前年同月比(原指数)

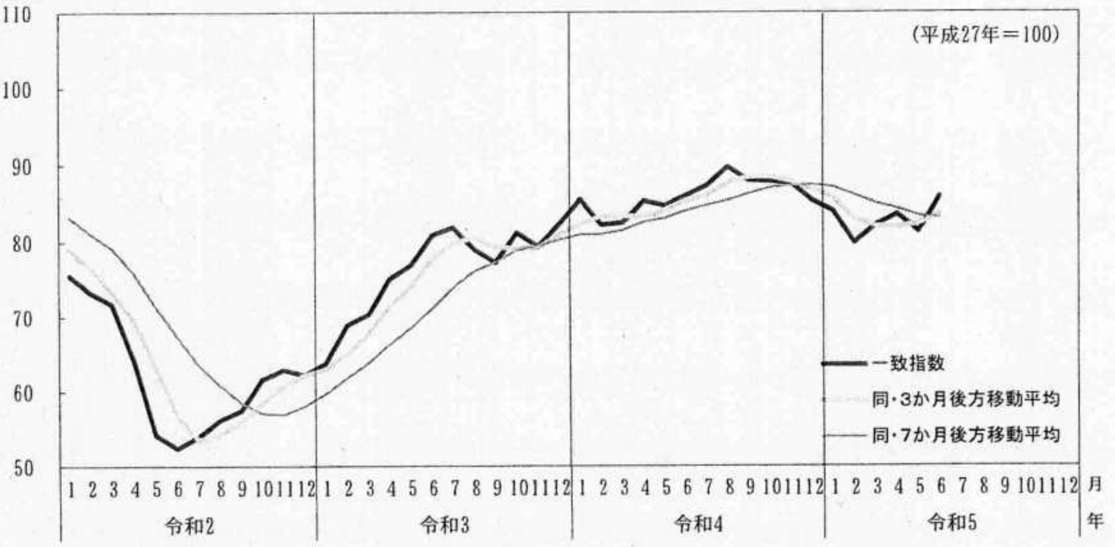


主要業種別生産指数(季節調整済指数)



2　新潟県景気動向指数（令和５年６月分）

景気動向指数(CI)一致指数の推移



採用系列の前月差及び寄与度

		令和5年					
		1	2	3	4	5	6
ＣＩ一致指数		84.0	79.9	82.2	83.6	81.3	**85.8**
	前月差（ポイント）	-1.3	-4.1	2.3	1.4	-2.3	**4.5**
1　生産指数（製造工業）	前月比伸び率（%）	-4.5	2.7	-0.2	2.2	-1.8	**2.0**
	寄与度	-1.08	0.65	-0.03	0.80	-0.58	**0.73**
2　生産財出荷指数	前月比伸び率（%）	-1.9	-3.8	2.0	0.5	1.8	**1.6**
	寄与度	-0.52	-1.00	0.57	0.18	0.51	**0.47**
3　百貨店・スーパー販売額(既存店)	前月差	-0.8	0.3	-1.3	4.5	-2.7	**1.6**
（前年同月比）	寄与度	-0.18	0.07	-0.28	1.00	-0.60	**0.36**
4　建築着工床面積（非居住用）	前月比伸び率（%）	185.4	-61.9	69.5	-18.5	10.2	**23.0**
	寄与度	1.81	-1.84	0.92	-0.49	0.16	**0.42**
5　投資財出荷指数	前月比伸び率（%）	-0.4	2.4	6.4	-6.8	3.1	**-0.3**
	寄与度	-0.04	0.32	0.81	-0.86	0.41	**-0.03**
6　有効求人倍率	前月差	-0.02	-0.04	-0.01	0.02	-0.03	**0.01**
（新規学卒を除く全数）	寄与度	-0.53	-0.98	-0.22	0.53	-0.73	**0.29**
7　単位労働コスト（常用、製造業）	前月差	6.3	-3.1	1.2	-2.0	1.7	**-3.0**
（逆サイクル）	寄与度	-1.05	0.58	-0.34	0.66	-0.50	**0.99**
8　業況判断D.I.	前月差	0	-1	0	1	0	**1**
	寄与度	0.02	-0.31	0.03	0.36	0.02	**0.36**
9　輸入額（新潟税関支署管内）	前月比伸び率（%）	3.7	-30.6	19.5	-16.3	-18.8	**21.2**
	寄与度	0.24	-1.61	0.85	-0.77	-0.95	**0.92**
3か月後方移動平均		85.6	83.1	82.0	81.9	82.4	**83.6**
	前月差（ポイント）	-1.27	-2.57	-1.03	-0.13	0.47	**1.20**
7か月後方移動平均		87.1	86.0	85.0	84.3	83.4	**83.2**
	前月差（ポイント）	-0.29	-1.06	-1.07	-0.63	-0.93	**-0.26**

景気動向指数(DI)変化方向表

系列名	指標名	比較月	R4 7	8	9	10	11	12	R5 1	2	3	4	5	6
先行系列	1 在庫率指数（生産財） [R]	4月	+	−	−	−	+	−	−	−	−	+	+	+
	2 乗用車新規登録台数	1月	+	+	+	+	+	−	+	−	−	+	+	−
	3 日経商品指数（42種）	5月	−	+	−	+	+	−	+	+	+	−	−	+
	4 新設住宅着工床面積	12月	−	−	−	+	+	−	−	−	−	−	−	−
	5 新規求人数（パート）	12月	−	+	+	+	−	−	−	+	−	−	−	−
	6 県内金融機関貸出残高	3月	−	+	+	+	−	−	+	+	+	−	−	−
	7 企業整備状況（解雇件数） [R]	12月	+	−	−	+	0	−	−	+	+	−	−	+
	8 中小企業業況判断DI	3月	−	−	+	+	+	−	0	−	+	−	+	−
	拡張指標数		3.0	4.0	4.0	7.0	5.5	0.0	3.5	4.0	4.0	2.0	3.0	3.0
	採用指標数		8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	先行指数（DI） Leading Index		37.5	50.0	50.0	87.5	68.8	0.0	43.8	50.0	50.0	25.0	37.5	37.5
一致系列	1 生産指数（製造工業）	3月	+	+	−	−	−	−	−	−	−	+	+	+
	2 生産財出荷指数	3月	−	−	−	−	+	−	−	−	−	−	+	+
	3 百貨店・スーパー販売額（既存店）	12月	+	+	+	+	+	+	0	+	−	+	+	+
	4 建築着工床面積（非居住用）	12月	−	+	−	+	+	−	+	−	+	−	−	+
	5 投資財出荷指数	2月	+	+	+	+	−	−	−	−	+	+	+	+
	6 有効求人倍率（新規学卒を除く全数）	4月	+	+	+	−	−	+	+	−	−	+	−	−
	7 単位労働コスト（常用、製造業） [R]	3月	−	+	+	+	−	−	−	−	−	+	−	+
	8 業況判断D.I.	3月	−	−	−	+	+	+	−	−	−	+	+	+
	9 輸入額（新潟税関支署管内）	12月	+	+	+	+	+	+	+	−	−	−	−	−
	拡張指標数		5.0	7.0	5.0	6.0	5.0	4.0	3.5	1.0	2.0	6.0	5.0	7.0
	採用指標数		9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	一致指数（DI） Coincident Index		55.6	77.8	55.6	66.7	55.6	44.4	38.9	11.1	22.2	66.7	55.6	77.8
遅行系列	1 在庫指数（製造工業）	4月	0	+	+	−	+	+	−	−	−	−	+	+
	2 家計消費支出（新潟市、二人以上の世帯、実質）	12月	−	−	−	−	+	+	−	+	+	−	−	−
	3 消費者物価指数（新潟市、生鮮食品を除く総合）	4月	0	+	+	+	+	0	+	−	−	−	−	+
	4 雇用保険受給者実人員 [R]	4月	−	−	−	+	+	+	+	−	−	−	+	−
	5 所定内給与指数（製造業）	2月	−	−	−	−	+	−	−	−	−	+	+	−
	6 法人事業税調定額	12月	−	+	−	+	+	−	−	−	+	−	−	+
	拡張指標数		1.0	3.0	2.0	3.0	6.0	3.5	2.0	1.0	2.0	1.0	3.0	3.0
	採用指標数		6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	遅行指数（DI） Lagging Index		16.7	50.0	33.3	50.0	100.0	58.3	33.3	16.7	33.3	16.7	50.0	50.0

注1：+は拡張（増加）、−は収縮（減少）、0は不変、Rは逆サイクルである。
注2：比較月は、MCDスパン(Months of Cyclical Dominance Span)を原則として採用している。MCDスパンとは、不規則変動の変動幅が趨勢循環変動の変動幅より小さくなる月数をいう。
注3：業況判断D.I.は四半期データであるため、DI算出には、当該四半期値(3、6、9、12 月の値)を3か月横置きする。

3　新潟市消費者物価指数（令和５年７月確報）

概　要

7月の新潟市の総合指数は、令和2年（2020年）平均を100とした総合指数で104．8となり、前月に比べ0．2%の上昇、前年同月に比べ2．7%の上昇となりました。

前月からの動きをみると、「光熱・水道」が2．7%下落したものの、「食料」が0．7%上昇した結果、総合で前月に比べ0．2%の上昇となりました。

生鮮食品（生鮮魚介・生鮮野菜・生鮮果物）を除く総合指数は104．6となり、前月に比べ0．2%の上昇、前年同月に比べ2．7%の上昇となりました。

生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は103．9となり、前月に比べ0．4%の上昇、前年同月に比べ3．8%の上昇となりました。

《前月との比較》

↑ 上昇した主な項目	対前月比	主な変動要因
教養娯楽サービス	(＋) 2．9%	宿泊料、外国パック旅行費、演劇観覧料などの値上がり
通信	(＋) 3．9%	通信料（携帯電話）、携帯電話機の値上がり
穀類	(＋) 3．3%	食パン、カレーパン、あんパンなどの値上がり

↓ 下落した主な項目	対前月比	主な変動要因
電気代	(－) 3．6%	
ガス代	(－) 4．4%	都市ガス代の値下がり
果物	(－) 2．9%	キウイフルーツ、すいか、ぶどう（デラウェア）などの値下がり
(生鮮果物)	(－) 3．2%	

《前年同月との比較》

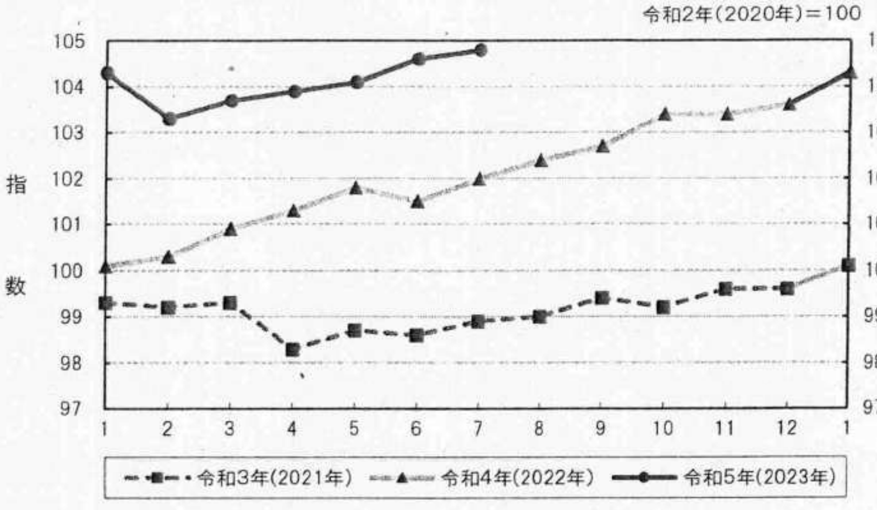
↑ 上昇した主な項目	対前年同月比	主な変動要因
調理食品	(＋)10．3%	冷凍ぎょうざ、冷凍調理ハンバーグ、調理パンなどの値上がり
教養娯楽用品	(＋)14．6%	トレーニングパンツ、キャットフード、鉢植えなどの値上がり
菓子類	(＋)10．4%	ポテトチップス、アイスクリーム、ゼリーなどの値上がり

↓ 下落した主な項目	対前年同月比	主な変動要因
電気代	(－)11．7%	
ガス代	(－)11．0%	都市ガス代の値下がり
シャツ・セーター・下着類	(－) 2．2%	婦人用Tシャツ（半袖）、婦人用セーター（半袖）、子供用Tシャツ（半袖）の値下がり

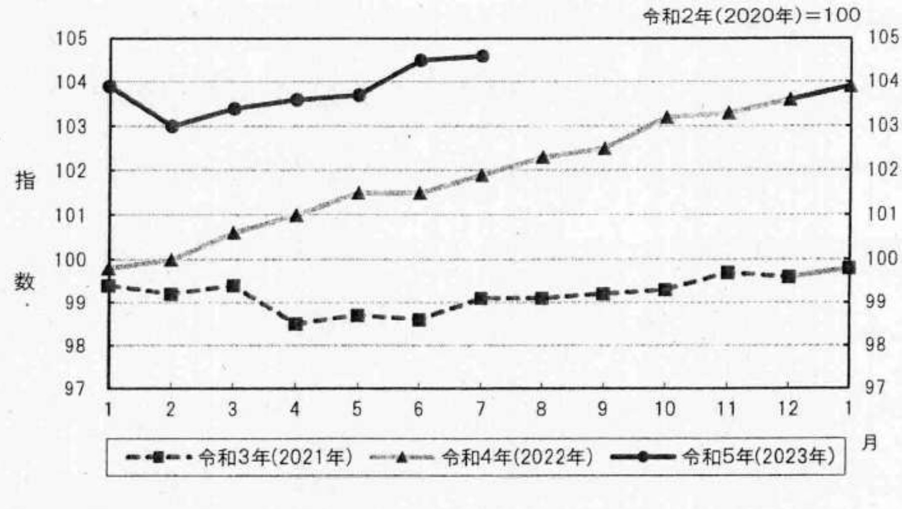
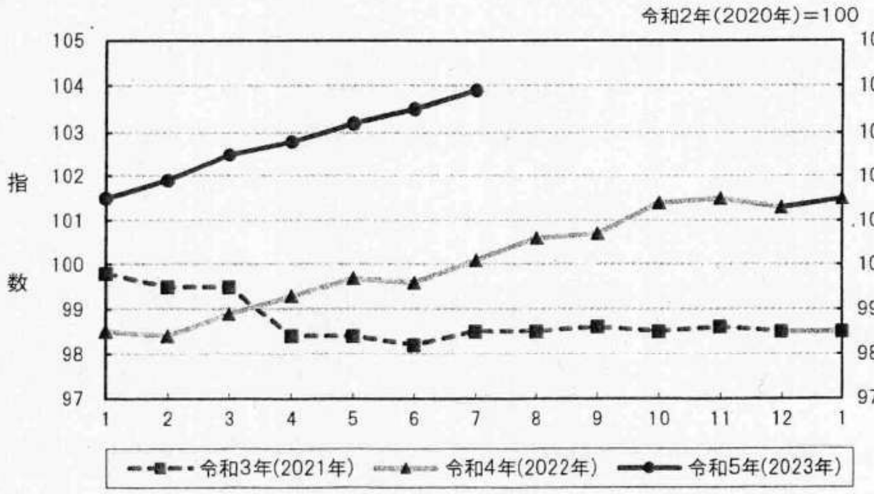
(注)上昇または下落している主な項目は、概要の本文では大分類、表の前月・前年同月との比較では中分類について、総合指数の上昇率に対する影響度（寄与度）の大きいものから並べています。

消費者物価指数の推移(新潟市)

(1) 総　　合



(2) 生鮮食品を除く総合



(3) 生鮮食品及びエネルギーを除く総合